

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

加味逍遙散料エキス顆粒S

(かみしょうようさんりょう)

第2類医薬品

本剤は、中国の宋時代（約1000年前）の古典「太平惠民和劑局方」に収載されている加味逍遙散に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)胃腸の弱い人。
(4)高齢者。
(5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(6)次の症状のある人。：むくみ
(7)次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病
 - 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- | 関係部位 | 症 状 | 関係部位 | 症 状 |
|------|-----------|------|-------------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ | 消化器 | 吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感 |
- まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。
- | 症状の名称 | 症 状 |
|---------------------|---|
| 偽アルドステロン症、ミ オ パ チ ー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 |
| 肝 機 能 障 害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |
| 腸 間 膜 静 脈 硬 化 症 | 長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。 |
- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
 - 1ヵ月位服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症、不眠症

〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【用法・用量】

下記の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用して下さい。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
大人（15才以上）	1 包	3 回
15才未満	服用しないこと	

【成分・分量】

[本品 1 日量 3 包(1 包 2.0 g) 中]

日本薬局方	ト	ウ	キ		1.5 g
日本薬局方	シ	ャ	ク		1.5 g
日本薬局方	ビ	ャ	ク		1.5 g
日本薬局方	フ	ク	リ		1.5 g
日本薬局方	サ	イ	コ		1.5 g

日本薬局方	ボ	タ	ン		1.0 g
日本薬局方	サ	ン	シ		1.0 g
日本薬局方	カ	ン	ゾ		1.0 g
日本薬局方	シ	ョ	ウ		0.5 g
日本薬局方	ハ	ッ	カ		0.5 g

より製した水製乾燥エキス.....2.30 g

添加物として、乳糖、メタケイ酸アルミン酸Mg、部分アルファ化デンプン、ステアリン酸Mgを含有しています。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- 1 包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2 日以内に使用すること。
- 本剤は生薬を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがあります。効果には変わりありません。



【問い合わせ先】

本製品についてのお問合せは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0120-00-1040

受付時間 9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元

 東洋漢方製薬株式会社

〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号